



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 「心新たに立ち上がろう」
 アジア会長主題 「心新たに立ち上がろう」
 西日本区理事主題 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」
 中部部長主題 「ワイズはフェイス to フェイス！」
 クラブ会長主題 「グランパスの輪を広げよう！」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2011年6月号

——<今月の聖句>——

あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるにちがいない。

マタイによる福音書7章11節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2011年6月例会ご案内

◎第一例会

と き : 6月4日(土)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~
 ドライバー : 坂口君
 東日本大震災支援報告
 名古屋YMCA遠藤スタッフによる東日本
 大震災現地支援の貴重なお話を聞きます。

◎第二例会

と き : 6月24日(金)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~

◎西日本区大会

と き : 6月11日(土) 12日(日)
 場 所 : ウェスティン都ホテル京都
 京都市国際交流会館

◎地震被災地支援募金

と き : 6月5日(日) 12:30~16:00
 6月11日(土)
 集合場所 : 名古屋中央教会前
 募金場所 : 名古屋三越周辺等

◎中部役員引継ぎ会

と き : 6月19日(日) 14:00~
 場 所 : 栄・栄太郎

◎クリスマスキャロル参加者懇親会

と き : 6月25日(土) 14:00~
 場 所 : 巖本真理メモリアルホール

5月例会	例 会 出 席 状 況	B F ポイント	クラブファンド(5月)
在 席 者	17名 第1例会 11名	当 月・切 手	ニコ BOX ノート
例会出席者	11名 第2例会 7名	当 月・現 金	感 謝 ファンド
当月出席率	64.7% その他 5名	累 計	累 計

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う=

第一例会報告



日 時: 2011年5月3日(祝火)～4日(祝水)
場 所: 名古屋YMCA日和田キャンプ場
出席者: 荒川、石原、坂倉、坂口、高田、坂野、松原
三井
ゲスト: 荒川メ、松原メ+コメ、柴田



三井秀和

今年も5月の第一例会として名古屋YMCA日和田高原キャンプ場にてリーダー研修会支援を目的として連休中の3～4日に開催いたしました。

好天にも恵まれ、快調に各自ドライブ後、4時ごろから夜の屋外パーティーに向けてクラブメンバーが用意した高級肉、釣ってきた大きな魚、途中で購入した山菜、持参した竹子等を食材の前処理準備を進め、メネットの協力していただき時刻よりおいしい夕食を作ることができました

今年はリーダー数も50名弱、メンバー、職員を袋総勢60名余の大人数でしたが、みなさんに楽しんでいただける味と量の夕食を提供でき、良かったと思います。又、食事後にリーダー達と深夜まで焚火を囲みあれやこれやと話ができてリーダーとの距離も近くなったと思います。

さて、日和田キャンプ場では昨年、以前より使用しなくなったロッジ1棟を大掃除し「グランパスロッジ」として整備しましたが、今年から宿泊を試すことで荒川君と私と二人で寝てみました。

昨年は本部ロッジに泊まりましたが、ロッジへの道端にはまだ残雪があり夜には零下の寒さで目が覚め凍える夜を経験したことを考え、寝具等の万全の用意をした結果、なんら寒くもなく静かな森の中でゆっくりと休めて爽快な朝を迎えられました。

今後はステンレスのドラムを用意し小川から水中ポンプで汲んだ水を入れ、緑の中の露天風呂を設置したいと思っています。7月のキャンプ場整備時にはさらなる快適さを求め整備、修繕等を行い長期の宿泊にも対応できるようにしていきたいと考えています。



思い出の日和田で

松原好香

YMCAに関係していらしやる紳士淑女の皆さま。ブリテン登場お久しぶりです。松原誠のメネットでございます。京都の同志社大学でお世話になっているコメット(息子)が幼少の頃キャンプに行った日和田キャンプ場に行きたいと！リートレに急遽参加しました。

日 コメットの若葉マークの自動車の練習も兼ねてのドライブ！ドキドキ！木曽福島の美味しいソフトクリーム。ゴールデンウィーク限定ヨモギアンソフトに寒いながらも美味しく頂きました。限定ものに弱い私！



釣り堀では二本の竿を借り、コメットがイワナを4匹釣っているのにメンは一匹も釣ることが……。とうとう竿のせいにする！メンでした！四時には懐かしの日和田キャンプ場に！

坂口アニーの指導の元、若いYスタッフと楽しくメニューをつくりました。若いリーダー達は食べる！食べる！あっという間に料理はなくなっていました。私が大きな声で「天ぷらかデザートどちらが食べたい？」と尋ねると「天ぷらがたべたい！」。しかし食材の天ぷら粉を持ってきてくれる、我がグランパスの会長が到着していないのでありました。

携帯で連絡をとると迷子になっておりました。暗い夜道をひとりで不安であったであります。

九時には日和田キャンプ場に來れたのですが、それから天ぷらを揚げることはできませんでした。ご苦労様でした。

一番美味しかったのはうちのコメットが作ったチョコレートフォンデュでした！

その夜は荒川メネットとメインロッジに泊まったのですが・・・寒かった！朝食は朝から山菜天ぷらでした。

翌日は、日和田キャンプ場に後ろ髪を引かれながら山百合温泉に！懐かしな～。みんなコメットが小さい頃、ここで入浴してハーゲンダッツのアイスクリームを食べましたものでした。自販機の釣銭を他のひとが忘れてないか確認しているコメットがいたな。

そのコメットも今年京都大学へ！月日の経つのは早いもの・・・私の心にもYMCAの方たちと歩んできた道のりは決して忘れることのない楽しい思い出です。そして私の息子にも……………ありがとうございます。



第二例会報告

日時:2011年5月27日(金)19:00～

場所:名古屋YMCA

出席者:服部、坂野、荒川、荒川メ、下村
佐藤、早川、坂本、高田

議事事項

1. 6月第一例会:6月5日 ドライバー 坂口
場所未定 時間午後7時より
2. 街頭募金:6月5日 13時30分 中央教会
に集合 街頭募金場所:栄・八事・名駅周辺
3. 西日本区大会 6月12日
参加:荒川夫婦、下村、服部夫婦、早川、吉田
夫婦 計8名
4. 6月第二例会 6月24日
5. 7月第一例会(1泊例会)7月2日～3日
(彦根かんぼの宿) 17:00より
6. YMCAより
7月23～24日 日和田キャンプ場開設ワ
ークの希望あり
7. その他 グランパスタオルのデザイン検討
新年度 例会の曜日の検討

東日本大震災支援街頭募金

日時:2011年5月7日(土)、11日(水)

場所:栄、名古屋駅周辺

出席者:荒川、坂倉、早川、坂本、服部



5月7日の街頭募金

5月11日街頭募金報告

坂倉 洋

東日本大震災からちょうど2ヶ月目の5月11日街頭募金をおこないました。未曾有の大震災のため、息の長い募金活動をとということで名古屋YMCAでは毎月11日を中心に募金活動をする事となりました。

当日あいにく雨のため栄地区より名古屋駅名鉄百貨店前に場所を移し、夕方5時より行いました。参加者は平日ということもありワイズメン・ワイズメネット・ユースリーダー・スタッフの12名とな

り、グランパスからは私と私のコメントだけの参加でした。

さすがに3月の募金時とは異なり、道行く人の関心もいま一つでしたが、ユースリーダーと一緒に大きな声を張りあげ、募金箱全部に募金していただいた人など多くの尊い気持ちをいただきました。

募金総額は13,549円となりました。次回は多くの方に参加していただき募金活動が開催されることを祈ります。



5月11日の街頭募金

名古屋YMCA会員総会



服部庄三

5月27日18:30より2011年度名古屋YMCA 定期会員総会が、3階会議室にて開催されました。第1部の永年会員感謝表彰には、3月までグランパスの連絡主事であった徳田君が滋賀より駆けつけ、30年の表彰を受けられました。滋賀でがんばっておられる様子をお聞きし、今後のご活躍に期待いたします。もう一人メンバーであった奈良昭彦君も30年を表彰されましたが、あいにく当日はご欠席され、お会い出来ず残念でした。

第2部では任期が終わる5名の常議員の選挙があり、5名全員の再選と、理事推薦による1名が選出されました。その後総主事より、2010年度の事業報告と会計報告、2011年度の事業方針と予算が報告され無事終了しました。

続いて第3部では、「ひとつになろう」をテーマに、東日本大震災支援ボランティアとして現地で活動した、鈴木一弘、遠藤恵美子、渡辺聖子のYMCA各スタッフ、旧スタッフによる体験報告がありました。詳しい内容はグランパス6月例会にて、遠藤スタッフに卓話をお願いしてあります。多くの出席をお願いします。



老人ケニア紀行 第三回



3. サファリドライブ（ケニア 続き）

* 百万羽のフラミンゴ

ケニアにある多くの国立公園のなかでもナクル湖はフラミンゴの大群が見られると言うことで有名な処です。

ナクル湖はどちらかというとケニアの北西に有り、ナイロビから車で三時間半くらいかかります。ケニアの南にあるアンボセリからは交通渋滞の激しいナイロビに戻って行くと言う効率の悪い移動でおよそ九時間位ドライブしました。ナイロビを中心にほとんどの道路が伸びている為にケニアではこの手の移動が避けられないようです。

ナクル湖に行く途中にはアフリカ大地溝帯(地球の割れ目?)を通ります。ナイロビは標高千六百メートルですが、大地溝帯を越える為にはさらに二千メートル位の峠迄のぼります。峠からの眺めはたいへん素晴らしいのですが、この道路が内陸の国ウガ

ンダに行く幹線道路に為に交通量が多く、喘ぎあえぎのぼる車やトラックの排気ガスのせいか遠くがかすんで見えた程です。因みの此の道路の一部は中国の援助で作られているとの事でその部分にくると突然高速道路なみになります。



(写真1)

ナクル湖にはこの峠を下り二時間ほどでつきましたが、有名な観光地なので公園の入り口には学生さんの団体をのせたバスやら、観光客の車やらでそうとうに混雑、こんなところに本当にフラミンゴがいるのか？とおもわれました。受付を終わって車を進め林を抜け、湖畔に出ると確かにフラミンゴとペリカンの群れが湖岸のあちこちみうけられました。百万羽のフラミンゴというのは、沢山居ると言う例えなのでしょう、車から降りて湖岸に立つと見渡す限りフラミンゴの見える風景はそれなりに素晴らしいものでした(写真1)。

再び車に乗り湖畔にある小高い山の展望台に行きました。百万羽を実感出来たのはその時です。上からみると何と湖の一部がピンク色に見えるのです。(写真2、ピンク色がうまく見えるかどうかわかりませんが)思わず百万羽のフラミンゴに感動の一瞬でした。



(写真2)

ナクル湖の湖畔は自然保護地区でも有りサファリドライブも出来、シマウマやバッファロー、イン

パラなどすでにおなじみの動物の他、丁度運良く白サイを至近距離で見ることが出来ました。(写真3)

* バルーンサファリ

今回の旅行はサバンナを気球に乗って上からみたい、と言うのが一つの目的でした。ケニアの国立公園で最後に行ったマサイマラと言うところでこの体験をすることが出来ました。



(写真3)

ケニアのマサイマラ国立公園はタンザニアのセレンゲティと言うところとつながっており両方合わせると関東地方より広い面積があります。ここはTVの番組で良く放映される、ヌー(ウシカモシカ)の大群が川をわたるのが見られるところです。



(写真4)

私の行った十月はまだ川を渡る時期ではなく川を目指してあちこちに散開している群れが集合をはじめている時期でした。ヌーも百万頭いると言われていますが、気球から見る大群はさもありなんという感じです。(写真 4 月気球から見たヌーの群れ右側に私に乗った気球の影が写っています) このような群れが気球からはあちこちに見られ列をつくってかわをめぐしている姿には感動しました。群れの先頭は一列になっており必ずシマウマが先導しているのが不思議です。まるでシマウマがツアーコンダクターのようでその後にはヌーの群れが三三五五集まりながら自然に隊列を作るのをみると自然の力の偉大さを感じます。

ヌーは実際百万頭位はいるようで、二十万頭のシマウマと共に季節をわけて移動することによりこのような大群が維持出来ていると言うことです。自然の摂理と言ってしまうとそれまでですが、自然の力に改めて尊厳を覚えました。

ヌーが渡る大きな川はマロ川と言う川ですが、乾期には川に流れはほとんどなく干上がっています。所々にある水溜りにはカバが折り重なって浮かんでいます。干上がっているところにはわにがいます。体長六メートルを超える大きなワニがいました。ワニは肉食です、あんなところで何を餌にして生きているのかとガイドに尋ねたところ、半年に一度川を渡るヌーが餌だ、と言う事でした。時間の尺度の違う世界を垣間見た思いでした。これに劣らず、兎に角驚く事の連続で退屈しないのがサファリツアーです。

私の乗った気球は八人から十二人乗れるものでした。(写真 5、右端の後ろに私は乗りました。) 気球の機長はブリストル(イギリスで住んでいるところのすぐ側)と言う事でしたが、彼の説明によれば、ブリストルには世界で唯一気球を製造販売している会社がありその関係で機長にはブリストル地方の出身者が多いそうです。私がイギリスで住んでいたところの前は公園でしたが、春になると三日に開けず目の前で気球が上がって行きます。何か不思議な因縁を感じました。



(写真 6)

バルーンサファリは夜明けと共にあがる太陽の放つ上昇気流によってあがります。その為朝がたいへん早いのでバルーンサファリが終わってから朝食のサービスがありました。(写真 6)

気球を降りて暫く車で行くサバンナの木の下にテーブルと椅子が並べられ、ホテルの朝食と同じように温かいイングリッシュブレックファーストが用意されており、コックさんも居てオムレツ等好みの料理もつくってくれました。Holiday を楽しむ、楽しめると言う歴史の長さを感じ、匂いを嗅ぎ付けてハイエナや秃鷹が周りをうろつくのを眺めながらの至福の朝食でした。

(以下次号に続く)

YMCA 便り

坂本清則

早くも梅雨入りとなりました。昨年、子どもたちによる街頭募金が 6 月第 1 日曜日に行なわれることになり、昨年は梅雨入り前の晴天で実施できましたが、今年は昨年より 17 日も早い梅雨入りで、当日の天気を心配する毎日です。6 月 5 日(日)はよろしくお願いします。なお、集合は 13:30 に中央教会前ですが、10:00 に実施の判断をします。天候が不順な場合は名古屋 YMCA にお問い合わせください。

夏の特プロ受付が 6 月 15 日からの会員 WEB 受付から開始されます。かつては人気のコースに申し込むために、早朝から行列ができるということもありましたが、今はインターネットの時代、行列をしなくてもよくなりました。

それでも“早い者勝ち”は相変わらず、受付開始時間直後には、“ネットにつながらない”との電話がよくかかってきます。保護者の方には申し訳ありませんが、回線がパンクするくらいの申し込みをスタッフとしては願っているところもあります。今年もたくさんのキャンパーを迎え入れられますよう、日和田の開設準備(7 月 23 日・24 日)に、ご協力よろしくお願いいたします。

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

今月は該当者がいませんが・・・

congratulation!

3. 西日本区強調月間

6月強調月間 評価・計画

すべての事業について評価される結果を残し、
更なる発展を次期にゆだねる。一年間の事業活動
内容を提出し、その評価を得る。

仁科保雄 理事

3. 例会等出席状況

No.	氏 名	5 ／ 3 -4 第一 例会	5 ／ 27 第二 例会	5 ／ 7 11 街頭 募金
1	阿部 一雄			
2	荒川 恭次	○	○	○
3	石原 邦利	○		
4	坂倉 洋	○		○
5	坂口 功祐	○		○
6	佐藤 壽晃		○	
7	信田伊知郎	○		
8	下村 明子		○	
9	高田 士嗣	○	○	
10	坂本 清則	○	○	○
11	奈良 昭彦			
12	服部 庄三		○	○
13	早川 政人	○	○	
14	坂野 清治	○		
15	松原 誠	○		
16	三井 秀和	○		
17	吉田 一誠			
	計	11	7	5

※ 番外：坂倉会長近況



6月4日（日）入院治療中の坂倉会長をお見舞いしました。いたってお元気で、順調な回復をお祈りします。楽しみにしていた、走るはずだった京都部チャリティランの記念タオルを持つての記念写真でした。

